

***野辺山宇宙電波観測所開設5周年記念テレフォンカード収蔵**

今回も平成24年3月に天文台を去った山下芳子女史から譲られたものである。今回は「東京天文台野辺山宇宙電波観測所開設5周年記念」と銘打ったテレフォンカード(写真1)である。野辺山宇宙電波観測所が開設したのは1982年である。今年(2012年)は30周年記念式典があるのだろう。三鷹の地で産声を上げた電波天文学は、大きく発展を遂げ、今年(2012年)には南米チリに建設中のALMAが完成する。



写真1 野辺山宇宙電波観測所5周年記念のテレフォンカード

このテレフォンカードは、アーカイブ室新聞第606号のすばる命名記念テレフォンカードより、4年前のものということになる。携帯電話全盛の現在ではテレフォンカードはもはや前世紀の遺物扱いであろう。ということはアーカイブの対象ということでもある。国立天文台発展の一ページとして収蔵品に加えておこう。手元に野辺山宇宙電波観測所20周年記念誌があり、その冊子に記念絵葉書がある。その広大な観測所風景が写真2である。



写真2 広大な野辺山宇宙電波観測所

美しい絵葉書がある。彗星をバックに撮影された 45m ミリ波電波望遠鏡である (写真 3)。



写真3 彗星をバックにした 45m 宇宙電波望遠鏡

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp